



和田っ子通信

令和5年度 No. 11
 福井市和田小学校だより
 発行日 令和6年2月9日(金)
 〒918-8238 福井市和田 1-2-1
 TEL:22-8817 FAX:22-6121

「本校教育活動に関する保護者アンケート」の結果について

先般は、「本校教育活動に関する保護者アンケート」にご協力いただきありがとうございました。アンケート結果は、学級・学年ではばらつきがありますが、学校全体としての結果をご報告いたします。

A あてはまる B ややあてはまる C あまりあてはまらない D まったくあてはまらない E わからない

結果分析

A+Bが90%以上 …◎ 80%以上 …○ 70%以上 …空欄 70%未満 …△

No.	質問項目	A %	B %	C %	D %	E %	結果
1	我が子は、家庭学習にしっかり取り組んでいる。	27	50	20	3	0	
2	本校の児童は、場にあったあいさつができています。	30	48	18	1	3	
3	我が子は、学校で決められた身なりを守って登校している。	78	21	1	0	0	◎
4	学校は、食育や健康な体づくりに力を入れて取り組んでいる。	53	39	2	0	6	◎
5	家庭で、早寝早起きの習慣がつくように取り組んでいる。	35	44	19	2	0	
6	家庭で、栄養バランスのよい朝食を毎朝食べるようにしている。	22	46	29	3	0	△
7	家庭で、ルールを決めて情報機器(スマホ・PC・ゲームなど)を使わせている。	27	47	22	4	0	
8	学校は、「PTA総会」「懇談会」「学校だより・学年だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。	49	44	4	0	3	◎
9	学校は、不審者への対応や交通安全など、安全面について適切に指導している。	53	39	4	0	4	◎
10	学校は、子供たち一人一人を大切に、温かく指導している。	47	43	4	0	6	◎
11	子供のことで気軽に学校に相談できる。	38	45	10	2	5	○
12	我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である。	56	40	3	0	1	◎
13	我が子は、学校や地区のことに誇りをもち好きである。	31	49	12	0	8	○
14	教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取り組みを理解できる。	62	28	4	0	6	◎

〈保護者アンケートより〉

○14の質問項目中 9項目で、A+Bの肯定的な評価が80%以上(うち90%以上が7項目)の高い評価をいただきました。

○14の質問項目中、特に、1、2、5、6、7、10、12、13の結果について注視しています。

○「1 家庭学習」… 本校では、「パワーノート」(自主学習)に取り組んでいます。また、家庭での学習時間を(学年×10分+10分)と設定し、推奨しています。各自平等な「宿題」と、個別な学習として学年に合った「パワーノート(自主学習)」の進め方や一人ひとりに応じた支援について、検討していきます。

○「2 あいさつ」… 本校では、数年前から「○○先生、おはようございます。○○さん、おはよう」といった二言あいさつに取り組み、定着がみられるようになりました。また、軽く頭を下げ、あいさつを表現する児童もいます。今後も「明るく、いつも、先に、声で伝わる」を念頭に、二言あいさつの継続と、集団登下校時の地域や保護者の方にも、しっかりとあいさつするよう指導していきます。

○「5 睡眠時間」… 7にも関連して、家庭での情報機器等の使用時間が増えてきていることも一因に挙げられます。「寝る子は育つ」の言葉のとおり、睡眠時間の長さは、健やかな成長に関連しますので、十分な睡眠時間が確保できますよう、ご家庭での協力もよろしく願います。

○「6 朝 食」… 昨年度よりも分析結果がやや下がりました。栄養バランスのよい朝食を準備することはなかなか難しいところです。まずは、朝食を欠かさず摂っていただき、夕食を含めてバランスを考えていただければと思います。

○「7 情報機器」… これまで「ICT もりにこ」実施期間や長期休業前に、学校からのおたよりや学年だよりを通じて、指導・啓発してきました。しかし、情報機器の進歩は目まぐるしく、利用・活用の仕方について課題が残ります。今後も引き続き指導していきます。ご家庭での協力もよろしく願います。

○「9 安全指導」… 昨年度よりも分析結果が向上しました。月数回の登校指導や学校生活で上がった安全上の課題について、教職員が共有し、その後の指導や対応に活用しています。和田小校区は、交通の要衝にあり、交通量が多い地区でもあります。今後も、見守り隊や旗持ち当番等、地域や保護者の方の支援をいただきながら、安全指導を進めていきたいと思ひます。

○「10 個別最適」… 11にも関連して、昨年度よりも分析結果が向上しました。私たちにとって、とても嬉しい評価です。今後とも丁寧な関わり方や対応に心がけていきます。もし気がかりなことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

○「12 友人関係」… 昨年度よりも分析結果が向上しました。今年度は、県独自の「ポジティブ教育プログラム」を導入し、児童自身の心のもち方や人との関わり方について学習を進めてきました。また、「いじめ」については、最優先課題です。常に危機意識をもち、月1回の「心のチェックカード」や、担任やスクールカウンセラーとの定期的な面談等を実施し、児童理解に努めます。

○「13 郷土愛着」… 昨年度よりも分析結果が向上しました。「ふるさとを知り、ふるさとから学ぶ」ことによって得られる地区への誇りは、地域の発展に欠かせないものと考えます。今後、地域を活用した学習に継続して取り組むことによって、その思いをさらに育んでいきたいと思ひます。

校長室から 来年度に向けて、さらなる発展のために

今年度1年間にわたる本校の教育活動に対し、保護者の皆様からは、あらゆる観点からさまざまな評価をいただきました。ありがとうございました。項目によっては、成果がみられたものがあれば、課題が残ったものもあります。私たちは、この結果を真摯に受け止め、精査し、対応策を導き出すことで、来年度の教育活動に活かしていきたいと思ひます。今後ともよろしく願ひます。